

貧しくはあっても希望と開朗にみちた「昭和30年代」を中心として、太平洋戦争が終わった1945（昭和20）年から昭和が終わった1989（昭和64）年までを時代の軸として、写真家の鋭い現実認識と多彩な表現意欲によって記録・表現された戦後の「昭和」を、東京都写真美術館のコレクションによって、4つのパートに分けて展開いたします。

その第1部である「オキユパイド・ジヤパン（占領下の日本）」では、昭和20年代（1945～55）に撮影された作品で構成します。そこには、戦後の廃墟からアメリカ軍による占領をへて、民主主義を掲げてスタートする「新生日本」の現実を直視した写真家たちが、時代の光景だけではなく、時代の感情までも鋭くも豊かなまなざしで切り取っていることが見てとれるでしょう。

本展を通して、「昭和」という時代が何であったのか、平成時代の今、私たちが見失っている何かを再発見できるに違いありません。



●木下尚江／太宰治／1946
●木下尚江／東京戦／1945
●田村茂／浮遊船／1945
●真壁不二夫／機織／1951／シリーズ「美の生涯Ⅱ」より
●三木洋／誰のメーデー、新官邸とデモ隊の混戦／1952年5月1日



【関連イベント】
会期中さまざまなイベントを計画しています。内容、申し込み方法など詳細は東京都写真美術館のホームページでご確認ください。
【フロアレクチャー】
会期中、毎月第2、第4金曜14:00より担当学芸員による展示解説を行います。（展覧会チケットをお持ちの方はどなたでもご参加いただけます）

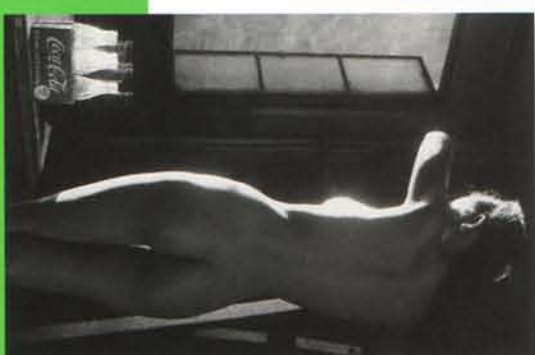
昭和

平成19年度 東京都写真美術館収蔵展
写真の1945～1989

SHOWA : Photography 1945-1989 [Part 1] Occupied Japan
【第1部】オキユパイド・ジヤパン（占領下の日本）

東京都写真美術館 www.syabi.com
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL.03-3280-0099

3F 展示室



新潮社刊「とんぼの本」の
昭和の風景
東京都写真美術館編

「昭和 写真の1945～1989」展
第1部～第4部の主要作品を網羅し
その時代背景や写真史的位置づけを
担当学芸員がわかりやすく解説した
本展の公式ガイドブック写真集

A5判 208頁 定価2100円（税込）4月25日刊
ミュージアムショップ
& 全国書店にて発売

昭和

平成19年度 東京都写真美術館収蔵展
写真の1945～1989

SHOWA : Photography 1945-1989 [Part 1] Occupied Japan

【第1部】

オキユパイド・ジヤパン
（占領下の日本）

2007年

5月12日（土）～6月24日（日）

東京都写真美術館3階展示室



菅本恒子 銀座4丁目 P.X. 1946 シリーズ「昭和・あの時・あの人」より

開館時間 10:00～18:00（木・金は20:00まで）入館は閉館30分前まで
休館日 月曜日
観覧料 一般500（400）円／学生400（320）円／
中学生・高校生以上250（200）円 ※（ ）は20名以上の団体料金
※小学生以下、障害をお持ちの方とその介護者は無料
※第3水曜日に観覧する65歳以上は無料
※東京都写真美術館友の会会員は無料

主催 東京都 東京都写真美術館 協賛 凸版印刷株式会社
協力 株式会社恵比寿ガーデンプレイス／フォート・ギャラリートーナショナル／新潮社

www.syabi.com



THE MONTH OF
PHOTOGRAPHY
TOKYO 2007